

令和4年度 門真市営住宅 指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和3年度

施設のサービス水準の視点コメント

市営住宅の仕様書等に基づいたサービスを実施されており、入居者の立場に立った施設管理が行われている。また、管理センターから入居者へ出張相談等による生活支援やオートメッセージサービス（きずな電話）の無償提供等については、利用者からも大変好評を得ており非常に喜ばれていることから、利便性の向上・満足度にも繋がっていると思われる。

収支状況 コメント

収支については、実績が予算額以内に収まっており、良好であると判断した。また、支出についても実績が予算額以内に収まっており、特に修繕工事等については複数社に相見積もりを取るなど、経費の縮減に努めており、良好であると判断した。

感染症対策 コメント

管理センターにて消毒液や検温器を用意し、センターの職員は毎朝検温して出勤するなどをして感染症対策に努めている。

市による総合評価 コメント

令和3年度から指定管理を開始し、初年度ではあったものの、入居者からの相談等については本市との連携も上手くとりながら、迅速に対応していた。また、窓口や電話対応、修繕対応などについても、接遇やスピード感をもった対応を意識して行動しており、入居者からの満足度も高く、好評を得ているようではある。しかし、一方で利用者アンケート調査にて不満と回答をいただいている分もあることから、今後さらなる満足度の向上を期待し、今回の総合評価を「B」と判断した。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった